

東日本大震災から12年

東北みらい地域づくりフォーラムを開催します

～震災復興、東北の明るい未来へ～

東日本大震災から12年が経過。インフラの復興が概ね完了した今、あらためて建設産業界が果たしてきた役割を振り返るとともに、震災復興がもたらした効果や、東北の明るい未来につなげていくための社会インフラのあり方について共に考えるフォーラムを開催します。

- 日 時 : 令和5年6月7日(水) 13:00～17:00
- 会 場 : 仙台国際センター大ホール（仙台市青葉区青葉山無番地）
- 主 催 : 国土交通省東北地方整備局
- 内 容 : 別紙のとおり
- 参加申込 : 東北地方整備局 公式WEBサイト上の申し込みフォーム
(http://www.thr.mlit.go.jp/tohokumirai_forum/) から、
令和5年5月26日(金)までにお申し込みください。
参加費無料でどなたでも参加できますが、定員になり次第申込を締め切らせていただきます。
- そ の 他 : 取材をご希望される場合は、令和5年6月2日(金) 12時まで
に別添の「取材登録書」を東北地方整備局あてFAX送信願います。

<発表記者会>青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、福島県政記者クラブ
東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

問合せ先

国土交通省 東北地方整備局 企画部 震災伝承推進官 とのさき 外崎 たかひろ 高広 (内線 3119)
TEL:022-225-2171 (代表) FAX:022-225-2542

日時

2023年

6月7日(水)

13:00~17:00

参加
無料

場所

仙台国際センター
大ホール

プログラム

I 開会(13:00)

敬称略

II 基調講演(13:20-14:20)

- 講師/ 徳山 日出男 (元国土交通事務次官、(一財)国土技術研究センター理事長)
- テーマ/ 東日本大震災12年を迎えた東北のインフラ政策
～「復興の成果」から「社会課題解決」へ～

III 第一部 プレゼンテーション(14:20-15:00)

建設産業界が震災復興で果たしてきた役割

- 発表者/ ●宮城建設(株) 専務取締役 佐々木 善則
- (株)小野良組 土木部土木課課長 熊谷 和彦
- 石川建設工業(株) 土木部次長 緑川 春美
- 鹿島建設(株) 東北支店 土木部土木工事部長 西川 幸一

休憩(15分)

IV 第二部 パネルディスカッション(15:15-16:55)

- テーマ/ 東北の明るい未来につなげていくための
社会インフラのあり方
- コーディネーター/ 宮城学院女子大学 現代ビジネス学部
現代ビジネス学科 教授 宮原 育子
- パネリスト/ ●東北経済連合会 地域活性化ユニット長 加藤 靖一
- 岩手県北自動車(株) 営業本部長 平澤 光昭
- (株)阿部長商店 代表取締役 阿部 泰浩
- おらが大槌夢広場 代表理事・事務局長 神谷 未生
- 国土交通省東北地方整備局長 山本 巧

V 閉会(17:00)

主催/ 国土交通省東北地方整備局

後援/ 河北新報社、株式会社日刊建設工業新聞社東北支社、株式会社建設新聞社、

(株)日刊建設通信新聞社東北支社、(株)日本建設新聞社仙台総局、東北建設業協会連合会、

一般社団法人日本建設業連合会東北支部、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、一般社団法人東北地域づくり協会、(一財)3.11伝承ロード推進機構

参加には事前申込が必要です。
右記よりお申し込みください。

http://www.thr.mlit.go.jp/tohokumirai_forum/

CPD/CPDS認証プログラムについて

当フォーラムは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、
(一社)建設コンサルタンツ協会の認定プログラムです。



東北みらい
地域づくりフォーラム

東日本大震災から12年
東北みらい地域づくりフォーラム
～震災復興、東北の明るい未来へ～
取材登録書

令和5年6月7日(水)に開催する「東北みらい地域づくりフォーラム」の取材を希望される報道機関におかれましては、会場準備等のため、事前に登録をお願いします。

FAX送信期限: 令和5年6月2日(金) 12:00まで

1. 報道機関名(会社名及び部署名)

2. 氏名等

ご氏名 (複数で出席される場合は代表者のみで結構です)	連絡先 (当日連絡可能な携帯番号等)	人数 (代表者を含む)

3. 送付先

FAX: 022-225-2542

(国土交通省 東北地方整備局 企画部 事務局あて)